

平成30年度事業報告

平成30年度は、事業計画通り連盟並びに加盟校の振興と発展のために諸事業を推進した。

全国専修学校各種学校総連合会（以下「全専各連」）では、平成30年度の大きな基本方針として、①職業教育の情報発信・機会提供、職業教育体系の確立と複線型教育体系の整備など、国の支援・振興策の実現、②専修学校及び各種学校制度の充実・改善に必要な方策の実現、「職業実践専門課程」の普及・検証及び質的な充実の推進、③教育の質保証、情報公開、法令遵守等に向けた取り組みの推進、④全専各連及び都道府県協会等の組織強化・活性化の4つを掲げていた。当連盟もその方針に従い、必要な情報提供を行ってきた。

特に「専門職大学・専門職短期大学」については、平成31年4月に開学したのは、専門職大学2校、専門職短期大学2校しかなく、専修学校等が我が国の中核的な職業教育機関であることは論を待たない。専修学校等の職業教育が位置付けられた「確固たる複線型教育体系の確立」を目指すためにも全専各連と連携して今後の動向を注意深く見守りたい。

「職業実践専門課程」認定制度については、平成30年度に広島県では1学科が新規認定され、合計で22校58学科となっており、引き続き認定制度の普及に努める。

また、高等教育の無償化については、授業料及び入学金の減免と給付型奨学金の支給を合わせたものとなるが、現状では具体的な要検討が不明であるため、2020年度支給開始に向けて必要な情報提供を引き続き行っていく。

平成30年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」については、平成29年度に引き続き、ベトナムをターゲット国とした、①「広島に就職するためのベトナム専門学校留学フェア」の開催、②WEBの整備（当連盟ホームページのベトナム語版の整備）、③プチ留学体験、④教職員研修会という4つの事業を行った。この委託事業は3か年計画で、平成31年度には留学生就職支援事業を計画しており、広島県や産業界との連携を密にし、留学生の広島県内定着を図る。

さらに、広島県（学事課）・広島県教育委員会ならびに広島県高等学校教育研究会進路指導・キャリア教育部会と密接な連携を図り、進路指導研究協議会等を通じて、職業教育を推進する専修学校各種学校への一層の理解を求め、広島県全体のキャリア教育・職業教育の一端を担うために努力した。

また、恒常的活動として、教職員の資質の向上、教育内容の充実、学校評価・第三者評価の整備等において、社会の評価を一層向上させるために、全員の活力の結集をはかりながら諸事業を推進した。

1 部会組織の充実

連盟事業の目的を達成するためには、学校相互間の提携協力は不可欠であるが、会員校の減少により、部会の学校数が増減してきており、今後、現在の部会では活動ができなくなる恐れが出てきたため部会の再編を検討した。しかし現在特段の問題は起こっておらず、引き続き、現状の部会において、学校相互間の提携協力、共通課題の研修と教科の充実、親睦を通じての学校運営の振興に努めるとともに、理事会への提言など専修・各種学校教育全体の飛躍の基盤とすることとした。

工業部会	工業分野に属する専修学校・各種学校
医療・衛生・福祉部会	医療分野、衛生分野、教育・社会福祉分野に属する専修学校・各種学校
商業実務部会	商業実務分野に属する専修学校・各種学校
家政部会	服飾・家政分野に属する専修学校・各種学校
文化教養部会	文化・教養分野に属する専修学校・各種学校

2 総会・理事会

平成30年度事業計画の通り実施した。

(1) 社員総会

区分	期日	場所	議事項目
定時	30.5.24 (木)	広島ガーデンパレス	第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算報告 第2号議案 補欠理事の選任 報告事項 ①平成30年度事業計画・収支予算報告 ②文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」について

(2) 理事会

区分	期日	場所	議事項目
第1回	30.4.24 (火)	広島パシフィックホテル	1 平成30年度中国地区協議会会長会議について 2 平成30年度全専各連事務担当者会議について 3 広島県公立校長協会・広専各懇親会について 4 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」について 5 平成29年度事業報告・収支決算について 6 監査結果報告 7 平成30年度予算の修正について 8 補欠理事の選任について 9 定時社員総会について

第2回	30.6.26 (火)	広島パシフィックホテル	<ol style="list-style-type: none"> 1 全専各連定例総会・理事会について 2 文部科学省委託平成30年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業」について 3 事業活動報告並びに実施計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 進路指導研究協議会開催予定について ② 平成30年度中国地区協議会について ③ 現職教育講習会の日程について (2) 検定事業について <ol style="list-style-type: none"> ① パターンメイキング技術検定試験（理論）実施状況 ② ファッションビジネス能力検定試験実施予定 ③ ファッション色彩能力検定試験実施予定 ④ ファッション販売能力検定試験実施予定 (3) 広報事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 新聞広告「夏休み体験入学」掲載予定 4 公立高等学校長協会との懇親会開催予定について 5 高等学校・専修学校連絡協議会実施予定について 6 執行部（案）について
第3回	30.10.3 (水)	広島 YMCA 国際文化センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 公立高等学校長協会・専修学校懇親会について 2 中国地区協議会総会・研修会について 3 高等学校・専修学校連絡協議会について 4 平成30年度事業活動報告並びに計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 進路指導研究協議会実施状況 ② 現職教育講習会実施計画 ③ 教職員研修会実施計画 ④ 基礎教育講習会実施計画 ⑤ 県外研修会実施計画 ⑥ 設置者・校長・管理職研修会実施計画 (2) 検定事業について <ol style="list-style-type: none"> ① ファッションビジネス能力検定試験実施状況 ② ファッション色彩能力検定試験実施状況 ③ ファッション販売能力検定試験実施状況 ④ パターンメイキング技術検定試験（2級実技）実施状況 ⑤ パターンメイキング技術検定試験（3級実技）実施状況 ⑥ ファッションビジネス能力検定試験実施計画 ⑦ ファッション販売能力検定試験実施計画 (3) 広報事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 新聞広告「夏休み体験入学」実施状況 ② 新聞広告「入学願書受付開始」実施状況 5 平成30年度文部科学省「専修学校グローバル化対応推進支援事業」について 6 会長及び副会長の職務執行状況について 7 文科省委託事業「専修学校グローバル化対応推進事業」経費の立替について

第4回	30.12.5 (水)	酔心本店	<ol style="list-style-type: none"> 1 全国専修学校各種学校総連合会都道府県代表者会議について 2 中国地区広告倫理運用委員会について 3 平成31年度私立学校振興費補助金に関する要望について 4 平成30年度文科省委託事業「専修学校グローバル化対応推進事業」について 5 平成30年度上半期監査報告 6 平成30年度事業活動報告並びに計画について <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 県外研修会実施状況 ② 基礎教育講習会実施状況 ③ 教職員研修会実施計画 ④ 設置者・校長・管理職研修会実施計画 ⑤ 就職情報研修会実施計画 (2) 検定事業について <ol style="list-style-type: none"> ① ファッションビジネス能力検定試験実施状況 ② ファッション販売能力検定試験実施計画 ③ ファッション色彩能力検定試験実施計画 ④ 技術認定試験(洋裁)実施計画 (3) 広報事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 新聞広告「入学願書受付開始」実施状況 (4) その他の事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 教員認定試験 ② 教員認定委員会 ③ 高等学校・専修学校連絡協議会 7 広島県の立入検査について
第5回	31.3.14 (木)	広島グランドインテリジェントホテル	<ol style="list-style-type: none"> 1 全国専修学校各種学校総連合会理事会について 2 平成30年度文部科学省「専修学校グローバル化対応推進支援事業」について 3 平成30年度後期事業活動報告について <ol style="list-style-type: none"> (1) 研修事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 教職員研修会実施状況 ② 設置者・校長・管理職研修会実施状況 ③ 就職情報研修会実施予定 (2) 検定事業について <ol style="list-style-type: none"> ① ファッション販売能力検定試験実施状況 ② ファッション色彩能力検定試験実施状況 ③ 技術認定試験(洋裁)実施状況 (3) その他の事業について <ol style="list-style-type: none"> ① 教員認定試験実施状況 ② 教員認定委員会開催状況 ③ 高等学校・専修学校連絡協議会開催状況 4 会長及び副会長の職務執行状況について 5 2019(平成31)年度文部科学省「専修学校グローバル化対応推進支援事業」について 6 平成30年度決算見込みについて 7 2019(平成31)年度事業計画(案)について

			8 2019（平成31）年度収支予算（案）について
			9 理事の辞任について
			10 任期満了による役員を選出について
			11 2019（平成31）年度定時社員総会日程について

3 実施事業

- 公益目的事業1：広島県内の私立専修学校及び私立各種学校教育の充実及び振興を図り、もって教育文化の昂揚に資する事業

(1) 教職員退職手当資金給付事業（福祉部退職給付金制度の運用）

教職員退職手当資金の給付事業は、昭和51年創設以来教職員の福祉事業として、学校設置者が納付する掛金の軽減事業による県補助金の助成措置のもとに、教職員の福祉の増進と人材の確保による定着化をはかった。また、退職給付金制度の正常な運営と退職準備金の適正確保を図るため、企業年金制度との併用による資金運用を行っている。

（近年の運用状況は次のとおりである。）

（金額単位：千円）

項目	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
加入校 加入者数	30校 312人	29校 306人	28校 295人	26校 287人	24校 296人	24校 291人	24校 293人	23校 280人	23校 289人
標準給与 年額	767,016	741,502	718,834	700,806	743,688	760,280	751,530	722,790	766,730
掛金年額	49,856	48,189	32,347	31,536	33,465	34,212	33,818	32,525	34,502
出資金	2,465	2,365	2,315	2,265	2,165	2,165	2,080	2,080	2,080
県補助金	15,340	14,830	14,376	14,016	14,873	15,205	15,030	14,455	15,334
県補助率	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000	20/1000
退職給付 準備金	434,904	438,922	462,984	444,891	434,410	455,905	455,553	474,413	484,188
退職給付金	45,356	45,125	23,687	65,642	60,966	30,231	50,963	29,816	41,965

(2) 広報活動事業

本年度の専修学校・各種学校教育に対する広報活動は、文部科学省・広島県・広島県教育委員会並びに広島県内高等学校の当該機関の援助協力のもとに次の事業を実施した。

特に高等学校に対しては、広島県高等学校教育研究会進路指導・キャリア教育部会の協力のもと、広島県高等学校・専修学校連絡協議会を基盤に、専修学校・各種学校の現状並びに特色に関する情報を広く提供した。

① 広報誌紙の刊行

高等学校や中学校における進路指導並びに進路選択の資料として、専修学校・各種学校教育の現状並びに特色に関する情報を掲載した、以下の広報誌・ポスター等を刊行・配布した。

また、新聞広報を行った。

刊行物	発行日	内 容	配 布 先	部 数
2019年度版 広島県私立専修 学校各種学校 ガイド	30.5	専修学校・各種学校制度の概要 資格と専修学校教育 職業から検索する専門・各種学校 分野別学校案内・体験入学案内	県内大学・短大・高 等学校・中学校 広島県・県教委 公共職業安定所	5,000部
2019年度版 広島県私立専修 学校各種学校 学校概要（教師 用）	30.5	専修学校・各種学校制度の概要 広島県専修・各種学校の概要 奨学金制度 分野別学校概要	県内の公私立高等学 校	1,500部
ポスター	30.5	連盟加盟校・体験入学日一覧	県内の公私立高等学 校	1,000枚
新聞広報	30.7 30.9	夏休み体験入学 10月1日入学願書受付開始	中国新聞映画案内欄	広島県内 57万部

② ホームページの充実

文部科学省委託事業平成30年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業」の一環である「WEBの整備（当連盟ホームページのベトナム語版制作）」事業の実施に伴い、日本語版ホームページも改訂し、専修学校・各種学校の現状並びに特色に関する情報提供を行った。

(3) 教員資格認定事業

広島県専修学校・各種学校教員認定委員会規則に基づき、教員の資質の向上を図ることを目的として、現職教育講習および基礎教育講習の修了者を対象として次の認定事業を行った。

① 教員認定試験

学科試験実施日 平成 31 年 1 月 29 日 (火)

学科試験受験者数は次の通りであった。

試験会場	出願者	受験者	欠席者	内 訳		
				准一級	准二級	准三級
・小井手ファッションビューティ専門学校 ・専門学校ファッションビジネス・アパレル・福山	71	66	5	—	31	35

※出願者の内、学科免除者 4 名

(単位：人)

② 教員認定委員会

期 日	会 場	内 容 (議 題)	委 員
31. 2. 4 (月)	亜室 (a. muro)	1 基礎教育講習会の実施状況報告 2 教員認定試験の実施状況報告 3 合格者の決定について 4 成績優秀者の表彰について	出席 6 名

(4) 外国人留学生支援事業

平成 30 年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」については、平成 29 年度に引き続き、ベトナムをターゲット国とした、①「広島に就職するためのベトナム専門学校留学フェア」の開催、②WEBの整備(当連盟ホームページのベトナム語版制作)、③プチ留学体験、④教職員研修会という 4 つの事業を行った。平成 31 度も引き続きベトナムからの留学生獲得を目指し、広島県や産業界との連携を深め、事業を継続する。

○ 収益事業 1：検定試験の運営及び保険の取扱等により専修学校各種学校教育の充実向上を図る事業

(1) 検定事業

服飾・家政分野で学ぶ学生それぞれが修得した知識や技能・能力について、全国統一問題による試験を下記の通り実施した。

技術認定試験(洋裁)以外の検定試験については、加盟校以外に、一般・大学・短期大学からも受験を受け付けている。

① ファッションビジネス能力検定試験 () 内数字は科目受験者数

実施日	会 場	受 験 者 数		
		2 級	3 級	計
30. 6. 30 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	8 名 (4 名)	16 名 (13 名)	24 名 (17 名)
30. 11. 17 (土)	広島YMCA国際文化センター	11 名	95 名	106 名

② ファッション販売能力検定試験

実施日	会場	受験者数		
		2級	3級	計
30. 7. 21 (土)	広島YMCA国際文化センター	5名	34名	39名
30. 12. 8 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	9名	68名	77名

③ ファッション色彩能力検定試験

実施日	会場	受験者数		
		2級	3級	計
30. 7. 7 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	2名	0名	2名
31. 1. 12 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	4名	78名	82名

④ パターンメイキング技術検定試験

理論の()内数字は受験免除者数, 実技2級は中国他県からも受験

実施日	会場		受験者数		
			2級	3級	計
30. 6. 2 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	理論	36名(1名)	23名	59名(1名)
30. 9. 1 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	実技	35名 (内県内28名)		35名 (内県内28名)
30. 9. 8 (土)	小井手ファッションビューティ専門学校	実技		19名	19名

⑤ 技術認定試験(洋裁)

実施日 平成31年1月17日(木)～20日(日)の内の1日を実施校が設定

会場 各指定登録専門学校

実施主体 一般財団法人日本ファッション教育振興協会

認定日 平成31年2月20日(水)

受験者数及び合格者数

実施校 (校)	受験者数 (人)	合格者数(人)				前年度	
		初級	中級	上級	計	受験者数	合格者数
4	101	24	45	10	79	93	81

(2) 保険取扱事業

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団が実施する「学生生徒災害補償保険」、及び、キャリア教育共済協同組合が実施する「学生・生徒24時間共済」の事務取扱を行った。

平成30年度事務手数料

学生生徒災害補償保険 124,668 円 加入学生数 3,304 人 (33 校分)
 学生・生徒 24 時間共済 537,022 円 加入学生数 2,901 人

○ その他の事業（相互扶助等事業） 1：教育施設設備資金貸付事業（振興部貸付金制度）

教育施設設備資金の貸付制度については、連盟の保有資金の範囲内で、連盟加盟校に係る施設設備の整備資金を融資し、今後の運用にあたる。

この制度は、専修学校各種学校教育の充実振興を図る目的で、連盟加盟校において学校施設及び教育設備・装置等の充実整備を図る場合に、それにかかる資金に対して融資を行うために運用するものである。

平成 21 年度に貸付金を清算し、実質的には運用は行われなかった。

近年の運用状況は、次の通りである。

(単位：円・件)

年 度	県 貸 付 金	貸 付 金 限 度 額		貸 付 件 数	貸付金総額
		高 度 化	一 般		
平成 20	16,000,000		10,000,000	高度 1	0
平成 21	0		0	0	0
平成 22 ～30	0		0	0	0

(県の高度化資金貸付制度は平成 9 年度で廃止され、平成 10 年度より利子補給事業の補助制度となる)

○ その他の事業（相互扶助等事業） 2：研修事業

研修事業にあたっては、教職員の資質の向上を図る目的をもって、専門教育の特色に応じた多様な形態の研修活動を実施した。

① 研修会の実施状況

福山地区 30.7.4 (水) 福山ニューキャッスルホテル	広島県専修学校各種学校進路指導研究協議会 ・専修・各種学校への進路指導教育の実態と在り方についての研究協議	講 師 専門学校卒業生で現役の「ファッション関係従事者」、「映像・音響関係従事者」、「農業従事者」	高校 26 名 専各 9 名
広島地区 30.7.5(木) 広島ガーデンパレス	・専門学校学校卒業生との Q&A 「ファッション関係従事者」、「映像・音響関係従事者」、「農業従事者」との Q&A		高校 36 名 専各 19 名

30. 7. 13(金) 島根県 ホテル一畑	全専各連中国地区協議会総会・研修会 中国地区の専修・各種学校相互の 連絡協調及び教職員の資質向上を 図るための研究協議 総会 1. 平成 29 年度収支決算報告 2. 平成 30 年度収支予算案 3. 役員改選 4. 大会決議文採択 5. 次期開催県の決定 研修会 1. 行政説明 2. 中央情勢報告 3. 国政報告 4. 各県状況報告	全専各連 会 長 福 田 益 和 氏 文部科学省専修学校教育振興室 専門官 河村 和彦 氏他 厚生労働省 人材開発統括官 松瀬 貴裕 氏 全専各連 事務局長 菊田 薫 氏 参議院議員 赤池まさあき 氏 各県専各担当職員	147 名 (うち広 島 30 名)
30. 11. 27(火) ～28(水) 東京都	県外研修会 行政に関する情報収集	文部科学省・厚生労働省・ 法務省との懇談	7 名
31. 1. 7(月) 広島YMCA 国際文化セン ター	教職員研修会 (第 1 回) 「合理的配慮が学校を変える～ 第 1 章 コミュニケーションの 苦手な学生への支援～」	講 師 小田原短期大学保育学科 専任講師 広島市教育委員会幼児教育 アドバイザー 竹内 吉和 氏	15 校 46 名
31. 1. 28(月) 広島YMCA 国際文化セン ター	教職員研修会 (第 2 回) 「合理的配慮が学校を変える～ 第 2 章 文章が読めない、書け ない学生への支援～」	講 師 小田原短期大学保育学科 専任講師 広島市教育委員会幼児教育 アドバイザー 竹内 吉和 氏	17 校 37 名
31. 2. 18(月) 広島YMCA 国際文化セン ター	教職員研修会 (第 3 回) 「合理的配慮が学校を変える～ 第 3 章 人の気持ちがわからない 、場に応じた対応ができない 学生への支援～」	講 師 小田原短期大学保育学科 専任講師 広島市教育委員会幼児教 育アドバイザー 竹内 吉和 氏	17 校 41 名
31. 2. 15(金) メルパルク HIROSHIMA	設置者・校長・管理職研修会 講 演 「専修学校各種学校の課題と今 後の展望」	講 師 全国専修学校各種学校総 連合会 事務局長 菊田 薫 氏	26 校 29 名
31. 3. 18(月) 広島YMCA 国際文化セン ター	就職情報研修会 講 演 「専門学校生の就職戦線の実際 と課題」	講 師 株式会社マイナビ 就職情報事業本部 企画広 報統括本部 坂田 隆 氏	13 名

② 高等学校・専修学校連絡協議会の実施状況

期 日	会 場	協 議 事 項
30. 9. 21(金)	広島ガーデンパレス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報資料の発行状況について ・ 進路指導研究協議会の実施状況について
31. 3. 29(金)	広島ガーデンパレス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報資料の発行予定について ・ 進路指導研究協議会の実施予定について